

プログラム名：総合内科医養成コース

プログラムの概要(目標、特色など)

総合内科医として開業するためには、幅広い病態・疾患に対する知識と経験が必要であり、内科各領域および周辺領域のプライマリ・ケアができることを目標とします。3年間の後期研修を通じて、患者のケア、医学的知識、診療活動に基づいた学習とその改善、人間関係とコミュニケーション技術、プロフェッショナリズム、システムに基づいた診療ができる医師を目標に研修していきます。

当初の1年間で、日本内科学会・認定内科医を取得できるための研修を行います。将来、就職する医療機関の立地条件に応じて開業医のニーズは異なってきます。後期研修医ひとりひとりの希望と必要に応じて研修を選択できます。

研修終了後は、総合診療科スタッフとしてさらに研修を行うことも可能ですし、市中の医療機関に就職を希望する場合は、その就職活動を支援します。

年度毎の研修内容

1年目

総合診療科(6か月)	内科A(3か月)*1	内科B(3か月)*1
------------	------------	------------

*1 血液内科、呼吸器内科、循環器内科、腎臓内科、糖尿病・代謝・内分泌内科、アレルギー(喘息)内科、リウマチ・膠原病内科、神経内科、消化器内科、感染制御部から選択。

2年目

総合診療科(6か月)*2	救命救急センター (3か月)	選択(3か月)
--------------	-------------------	---------

*2 同時に週1回、上部消化管内視鏡、腹部超音波検査を研修する。

選択：内科、メンタルヘルス科、救命救急センター、放射線画像診断、内視鏡センターのいずれかを選択できる。

3年目

東京医大関連病院(一般内科)もしくは診療所での研修(1年間)

取得できる資格

日本内科学会認定内科医、日本内科学会認定総合内科専門医、日本プライマリ・ケア連合学会専門医など

プログラム終了の評価・認定方法

上記に掲げた認定医の取得と、研修活動の記録資料(ポートフォリオ)、研修活動に対する指導医やコメディカルによる観察記録をもとに、評価します。

処遇・待遇

- ・初期の3年間は後期研修医として月額20万円が支給されます。当直を行った場合には1回につき9800円が支給されます。
- ・週1日（半日ずつであれば2日）の院外勤務が可能です。これに対する給与は勤務先から支給されます。
- ・健康保険、厚生年金、労災保険に加入します。

その他

市中病院勤務医も専門医化が進んでいます。それに伴い、その境界領域や一般内科を得意とする医師の需要も高まりつつあります。総合内科医という専門医を養成するコースです。

都心の大学の医療と連携しながら総合内科医を目指します。

週間スケジュール

	月	火	水	木	金	土
			7:45～ モーニング セミナー			
8:30	総合診療科外来に集合					
8:30	外来 または 病棟	外来 または 病棟	外来 または 病棟	外来 または 病棟	外来 または 病棟	外来 または 病棟
12:00			ランチ セミナー			
13:00	外来 または 病棟	外来 または 病棟	外来 または 病棟	外来 または 病棟	外来 または 病棟	
16:00						
17:00						
17:30	外来カンファ レンス （於：医局）	外来カンファ レンス （於：医局）	入院カンファ レンスと 教授回診	外来カンファ レンス （於：医局）	勉強会 外来カンファ レンス （於：医局）	
18:00	医局会	院内研修会				